

## 京都市中央斎場の施設拡充に係る基本計画策定業務委託の 受託候補者の選定について（報告）

### 1 委託業務の主な概要

中央斎場本館と別館の間に次の規模の施設を建設することの可能性の検討と計画の策定

- (1) 2階建ての建築物で1階に収骨室，2階にレストランまたは待合室を設置する。
- (2) 収骨室
  - ア 現在の収骨室1室を取り壊し，新たに3～4室の収骨室を増築する
  - イ 現在の収骨室は1室 22.5 m<sup>2</sup>
  - ウ 収骨室は本館と接続して設置し，本館内部通路により収骨台車が通行できる構造であること
  - エ 作業員動線と会葬者動線は交わらず管理運営しやすい動線であること
- (3) レストラン
  - ア 2階部分は別館2階と一体利用できる構造であること
  - イ 現在の喫茶室に代わるものとして検討
  - ウ 利用者動線，資材搬入動線の検討
- (4) 上記の施設の建設が困難な場合は中央斎場敷地内に同等の施設の建設可能性の検討と計画の策定。ただし，収骨室については本館に接続した建築物であること

### 2 受託者選定の概要

京都市中央斎場における将来の火葬需要に対応した施設整備や更なるサービスの向上を実現するため，収骨室の増設及びレストランの設置に向けた施設拡充に係る基本計画を策定するに当たり，事業者が持つ専門的な知識や技術，経験等を活用するために，公募型プロポーザルを実施した。

- (1) 参加申込期間 平成24年8月31日から9月13日まで
- (2) 提案書提出期限 平成24年9月21日まで
- (3) 委託期間 平成24年10月5日から平成25年3月31日まで
- (4) 応募者数 3社
- (5) 選定結果 「京都市中央斎場の施設拡充に係る基本計画策定業務に係る受託候補者選定要項」に基づき，応募者から提出された企画提案書の内容から選定委員が採点を行い，以下の業者を選定した。

＜委託先＞ 株式会社昭和設計 代表取締役社長 沼田亘